

海区委員候補者評価表

※中立者 = 利害関係を有しない者

	評価項目	評価ポイント	評価点			備考
			漁業者	学識経験者	※中立者	
1	漁業への知識及び知見があるか。	経歴等により水産関係の専門的知識、漁業関係職及び水産行政経験を評価する。	／ 2 3	／ 1 0		<p>■漁業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業歴 10年以上 5点 10年未満 3点 ・漁業士 5点 ・漁業研修指導員経験あり 5点 ・漁業関係団体役員歴あり 5点 ・上記の役員歴通算10年以上 3点 <p>■学識経験者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水産関係の学歴(注1)あり 5点 <p>〔水産行政・試験研究機関、水産関係大学・学部等(注2)の従事歴 ・漁業関係団体(注3)の従事歴</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記の項目について 10年以上 5点 〃 1年以上10年未満 3点
2	調整能力の発揮や適切な発言が期待できるか。	漁業調整に関係する協議会等での活動経験、漁協内部における調整経験その他組織等の運営側や協議をまとめる役割等を担った経歴を評価する。	／ 1 6	／ 1 6	／ 1 6	<p>■漁業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業種別協議会等(注4)の役員歴、漁協の地区委員歴又は漁業関係団体の役員歴あり 5点 ・上記の役員歴等通算10年以上 3点 ・漁業種別協議会での活動歴あり 3点 ・漁業関係団体又は漁業種別協議会等からの推薦あり 5点 <p>■学識経験者及び中立者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人・団体の役員歴等あり 5点 ・上記の役員歴等通算10年以上 3点 ・法人・団体での活動歴あり 3点 ・法人・団体からの推薦あり 5点
3	高齢化が進む中で、若い世代の代表として活動できるか。	世代構成バランス	／ 8	／ 8	／ 8	<p>■共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・50歳未満 8点 ・50歳以上60歳未満 5点 ・60歳以上65歳未満 3点 ・65歳以上70歳未満 1点 ・70歳以上 加点なし
4	女性意見の反映。	性別バランス	／ 8	／ 8	／ 8	<p>■共通(該当者に加点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性 8点
計			／ 5 5	／ 4 2	／ 3 2	

注1から4については(別表)のとおり